

第330号

こ う げ ん

2022年
7月号

発行：高原公民館(〒696-0406 邑南町高見 3014-3) TEL 0855-84-0521 IP 050-5207-5500



↑夢中で思い思いに絵を描く児童たち

7月15日(金)に子どもたちの思い出づくりにと高見橋完成イベントが開催されました。戻り梅雨で一度開催が延期になり、天候も心配でしたが、当日は天候にも恵まれ、高原小学校の全児童39名や参加者の皆さんで、できたてホヤホヤの高見橋に思い思いの絵を描きました。

イベントは工事発注者の県央県土整備事務所や施行業者のご厚意により、校区内の自治会や小学校、浜田作木線改良促進期成同盟会、公民館の実行委員会が主催し、当日はオオナンショウくんも来てくれ、子どもたちに大人気！オオナンショウくんを描いてくれたり、描き終わった子どもたちが話しかけたり質問したりしていました。

また、橋の橋名板は高原小学校の6年生3名直筆の橋名板が取り付けられています。実際に通れるようになるのは約3年後ですが、わくわくが止まりませんね。

高見橋完成!!

みんなでお絵描き



↑児童直筆の橋名板4枚

←かわいいオオナンショウくんかと思ったら
中身はおじs…植田主事でした★
(最後に夢を壊していくスタイル)



↑ 代表して感謝状を受け取る三宅寅太くん

7月15日(金)に開催された高見橋完成イベントで取り付けられた橋名板を直筆したということで、7月19日(火)に高原小学校で感謝状贈呈式が行われました。

感謝状は工事発注者である島根県県央土整備事務所の今岡所長より送られ、児童を代表して三宅寅太くんが受け取られました。



↑ 感謝状とレプリカを持つ三宅寅太くん(左) レプリカを持つ日高悠志くん(中央)と 佐藤大起くん(右)

また、工事施工業者のオリエンタル株式会社の古鷹現場代理人より橋名板のレプリカが贈呈されました。レプリカは直筆者である3名

- ・三宅 寅太くん 「高見橋」
- ※三宅寅太くんは「令和四年八月」も直筆されました
- ・佐藤 大起くん 「高見川」
- ・日高 悠志くん 「たかみはし」

に贈呈されました。

高見橋橋名板 感謝状等贈呈式



↑ 作品づくりに没頭する参加者たち

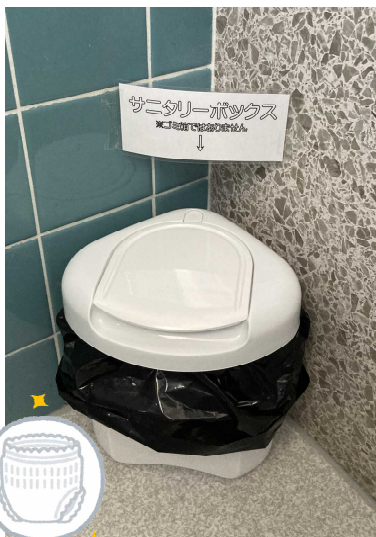
消しゴムはんこを 体験してもらいました♪

公民館での自主活動化を目指して随時体験会を受け付けている消しゴムはんこ教室を体験してもらいました。

今回は公民館で月1回活動される団体さんに体験してもらい、はんこを彫ったり、彫り終わった方は実際にはんこを押して作品を制作されました。

「ちよっとこ彫り過ぎちゃった・・・」「キレイにはんこが押せた！」等楽しんでもらえて大変安心しました。

男性用トイレにサニタリーボックスを設置しました！



前立腺やぼうこうがん等の治療や加齢により給水パッドや大人用おむつを使用する男性が増加傾向にある中、捨てる場所がなく外出しても家まで持ち帰ったり、トイレに放置する場合もあったりと、全国的に男性用トイレにもサニタリーボックスを設置する働きかけが進んでいます。

邑南町でも各公民館等の公共施設に男性用サニタリーボックスの設置が進んでおり、高原公民館でも男性トイレの全個室にサニタリーボックスを設置しました。皆さんがどこでも安心してお出かけできるよう、使用方法等ご意見があれば遠慮なく職員へお申し付けください。



↑ 講義を聞く生徒たち

7月5日(火)に、町内の18歳を迎える子どもたちを対象に、矢上高校生と石見養護学校生の3年生を集めて邑南町公民館連絡協議会「はばたき講座」の第1回目を開催しました。例年は、夏に社会人の先輩方の生の声を聞いてもらい進路の参考にしてもらっていますが、今年度は少し変更し、冬に行っている講座型のはばたき講座を実施しました。

無限の未来に向かって...
はばたき講座開催

内容は町の施策紹介(日本一の子育て村構想・ゼロカーボン宣言、食の講座(SDGsや地産地消、18歳成人で知っておきたいこと)でした。短時間にあれもこれも詰め込んだ講座でしたが、知らなかった町の施策や世界の状況が知れた、もうすぐ18歳になるので自身の身を守る知識が得られた等の感想が聞け、生徒の学びに繋がったと思いました。



↑ 18歳成人について語る消費者センターの佐藤氏

よつちゃん館長の「今日の頃」

今年の梅雨入りは6月14日、梅雨明けは6月28日と14日間という短い梅雨で雨も少なかったのですが、7月に入ると再び梅雨でしようか、このところ雨の多い日々が続いています。各種行事やイベント、田んぼの水管理など何かと判断に困りますね。農家の皆さん今年はカメムシや葉いもち病の異常発生が予想されています。防除の徹底に心がけましょう。

安倍晋三元総理が7月8日に銃撃され亡くなりました。戦前に首相経験者で暗殺され亡くなったのは6人、戦後は安倍元総理が初めてです。心からご冥福をお祈りします。

さて、新型コロナウイルスの感染は今年2月以降減少傾向が続いてきていましたが、新型コロナウイルスのオミクロン株B A 5の感染が先月下旬以降急激に増加拡大しています。専門家は「新たな感染の波が来たことは間違いなく、第7波」に入ったという認識を示しています。いままで流行していたタイプのオミクロン株に比べて感染力がやや

強く、免疫を持っている人もかかってしまうことがある。ある程度感染者数が増えることは避けられない。ただ、感染者数がどんどん増えれば、重症になる人もでるので、注意していく必要がある。今は若い人から子どもまで感染が広がっているが、今後高齢者などを中心に入院患者や重症者、死亡者の数が増加する可能性がある。具体的には「5つの対策」としてワクチン接種の加速化、検査のさらなる活用、効果的な換気の提言、国や自治体による効率的な医療機能の確保、基本的な感染対策の再点検と徹底などが必要。中でもワクチンについては高齢者や基礎疾患のある人には4回目のすみやかな接種を推奨する、3回目の接種を行っていない人にはすみやかな接種を推奨する。」と指摘しています。皆さん進んでワクチン接種を受けましょう。



高原地区の人口と世帯数

令和4年6月末現在(前年同月)

男 性	3 8 9 人 (3 8 4 人)
女 性	4 1 7 人 (4 1 7 人)
合 計	8 0 6 人 (8 0 1 人)
世帯数	3 5 7 世帯 (3 4 8 世帯)
高齢化率	4 5 . 9 %

公民館だよりは町のホームページでも見ることができます。カラーで見たい！という方はぜひネット検索してみてください♪

たかき